

福祉施設の暮らしを豊かなものにするために

障害者支援施設「たんぼぼの家」
利用者自治会「たんぼぼ委員会」(相模原市中央区)



①～③夏祭りの壁新聞づくり。写真と思い出の一言を添えて完成!この日にもぎやかでした
④表紙の鈴木さんは、明るいムードメーカー
⑤お話を伺った部長の山田努さん(右)と、「たんぼぼ委員会」を担当する職員の岡崎健さん(左)

昭和58年に知的障害者更生施設として開園した、(福)相模福祉村の運営する「たんぼぼの家」は、入所定員100人を数える福祉施設です。近隣には同法人の運営する17のグループホーム等があり、日中活動には、施設から地域生活へ移行した方たちも通われています。

毎月開催される利用者自治会「たんぼぼ委員会」には、そうした施設を利用する方たちが自由に参加することができ、夏祭りなどの季節行事の出し物や、うがい手洗いの励行など、みんなで注意していききたいこと等について話し合います。

ひと口に施設利用者と言っても、地域生活に移行した方たちや、施設での入所生活が20年を超える方、表紙でお話を伺った鈴木さんのように、グループホーム等で生活しながら社会人経験を積んだ後に、年齢を重ねたことで再び施設入所に至った方など、さまざまな方たちの暮らしがあります。

特に近年、施設入所支援を利用する方たちの高齢化・障害程度の重度化が進む中で、利用者の思い



◆(福)相模福祉村
障害者支援施設「たんぼぼの家」
相模原市中央区田名6769
☎042-761-7788 FAX046-763-3318
URL <http://www.fukushimura.or.jp>

をどのように引き出し、受け止めていけばよいか。利用者自治会の持ち方や、サポート体制のあり方は、施設職員にとつての課題の一つとなっていました。

「かたちにこだわらず、自由な雰囲気をお大切に、まずはみんなで集まって話をしてみること。話し合いの場を重ねることで、自然と『こんなことがしたい』という声は上がってくると思う。会話の中からできることを探っていきたい」

施設を利用する方たちと共に、暮らしの場をどのように創っていくか。利用者自治会を通じて、一人ひとりの声に耳を傾けようとする職員の姿勢が、利用者の皆さんの笑顔につながっています。

(企画調整・情報提供担当)

介護の資格・湘南国際アカデミー

初任者研修：79,800円!!～ (テキスト代別)
実務者研修：32,000円!!～ (テキスト代別)
介護福祉士受験対策講座：32,000円!!～ (テキスト代別)

資料をご請求された方には「特別キャンペーン」あり

湘南国際アカデミー

藤沢本校 藤沢市藤沢38-2F
TEL：0120-961-190
二俣川校 横浜市旭区二俣川1-46-15 2F
TEL：0120-557-729
横須賀校 横須賀市大滝町2-15-1
横須賀東相ビル5階B号室
TEL：0120-961-190



無料説明会実施中!! 参加者には参加特典あり!! 今すぐお電話

※お問い合わせの際には、福祉タイムズを見たお伝えください。
さらに、福祉の新しいイベントがスタート!!
年に3回、就職・転職相談会「ふくしごと3000」を開催します。

「ふくしごと3000」とは、
毎年3000人以上の人材を福祉業界に輩出する活動です。
「就職・転職の無料相談会」×「ふくしごと無料セミナー」
開催時期や詳細に関しては、お気軽にお電話ください。
参加をご希望の介護事業所様もお気軽にご連絡ください。

ふくしごと3000
就職・転職相談会

福祉の現場で活躍したい人材を募集。ご自身のスキルを活かして活躍の場を探してください。

「福祉タイムズ」は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています